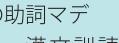
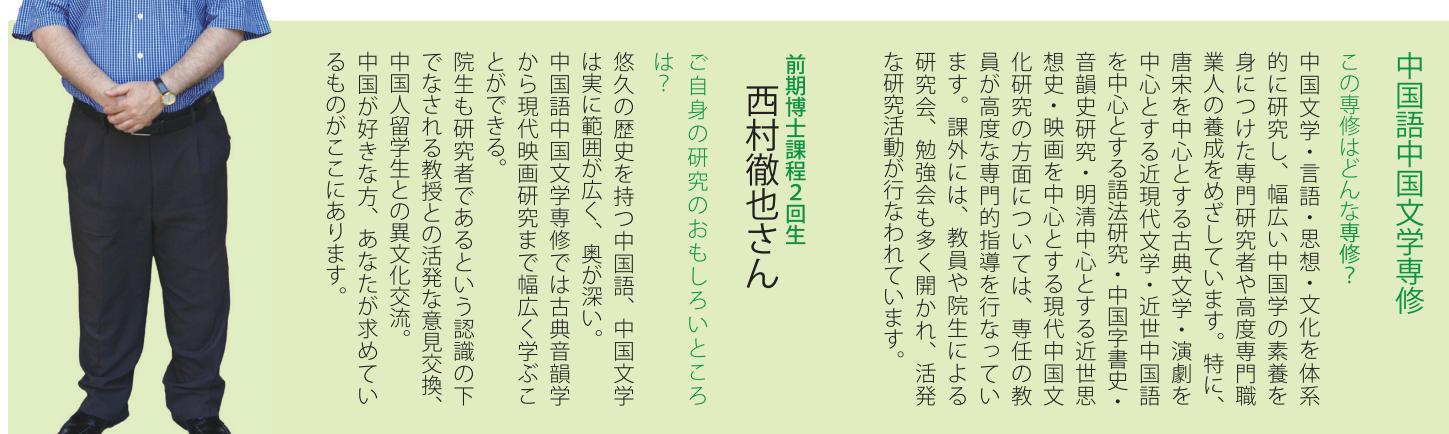


国語国文学演習

今年は『平家物語』についての演習形式の授業です。受講生の間に担当箇所を決めて調べた成果を発表します。一つ一つの言葉を吟味する事により、一つの作品のみならず、その時代の文学世界についての理解を深めることができます。また、発表内容に対する質疑応答により、受講生が互いに切磋琢磨して向上することができます。

<p>学士論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶夢野久作「猿奇歌」研究 ▶「は」と「が」を中心とした新たな学校文法 ▶顔見世狂言『金幣猿嶋郡』の特異性 	
<p>修士論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶『諸国百物語』の創作意識 ▶菅原道真における詩の方法—唱和詩の「報恩」の語を手掛かりに— 	



Q. 大学祭に文学部で何かしたりしますか？

もちろん人によって様々でしょうが、留学などの為にお金を貯める人も多いです。私はこの前、念願のカメラを買いました(・ω・') (高嶋) 12

このコースはどんなコース？

この専修はどんな専修？

英語英米文学専修は現在、英文学研究では小説技法、また、英米文化学では英米文化のイデオロギー性、そして英語学研究では英語という言語を対象とした分析がテーマとして取り上げられています。学生はシェイクスピア喜劇における他者表現、第二次世界大戦とイギリス小説構文やオノマトペなどをテーマとして、研究に励んでいます。

英語英米文学専修准教授
古賀哲男先生

このコースの魅力とは？

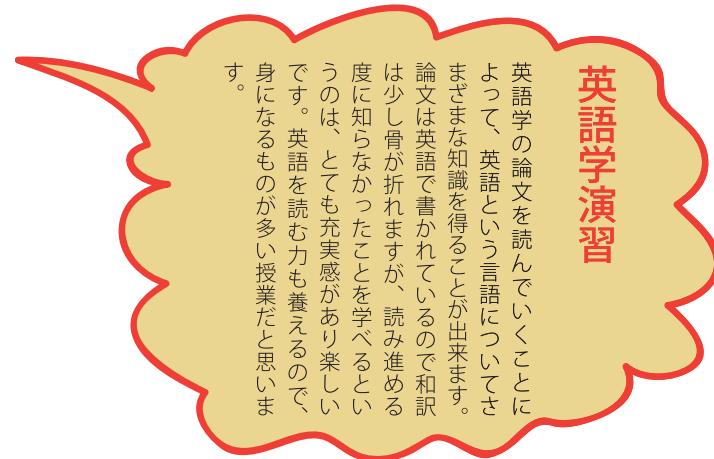
英米コースが輝いていると思われるのは、やはり、今日のグローバル化した世界へ羽ばたいていくうと集まつた学生諸君の熱意が語学研修や授業での積極的な学習や授業以外で自らを豊かにしようと勤める姿勢にあるのではないでしょうか。

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

カウンターカルチャーというものを存じでしようか？ 既存の文化に対抗する文化であることからそう呼ばれるのですが、僕が学生だった頃にはその風潮がまだ残っていました。映画館・美術館・ジャズ喫茶など大学の外もアメリカの文化に触れることができる機会が溢れています。僕はそういうアメリカの文化に興味を持ったのですが、皆さんにもぜひ既存の考え方に対することなく自分の興味を見つけてみてほしいですね。

英語学の論文を読んでいくことでさまざまな知識を得ることができます。論文は英語で書かれているので和訳は少し骨が折れます。が、読み進める度に知らないことを学べるというのは、とても充実感があり楽しいです。英語を読む力も養えるので、身になるものが多い授業だと思いま

言語文化学科 / 言語文化学専攻 英米言語文化コース 英語英米文学専修



ご自身の研究のおもしろいところは？

イギリス19世紀の小説を通して、「市」を見る／歩く／書（描）／読む経験の中で事後的に描き出される像それが少しずつ変容しながらまた「都市」を経験する人間も変容していくその相互的な関わりを研究しています。研究を通して、普段の生活での周りの事物に対する自分の見方も変わっているのを感じます。

前枝弘樹さん

前期博士課程1回生

このコースはどんなコース？

英語英米文学専修は現在、英文学研究では小説技法、また、英米文化学では英米文化のイデオロギー性、そして英語学研究では英語という言語を対象とした分析がテーマとして取り上げられています。学生はシェイクスピア喜劇における他者表現、第二次世界大戦とイギリス小説構文やオノマトペなどをテーマとして、研究に励んでいます。

英語英米文学専修准教授
古賀哲男先生

このコースの魅力とは？

英米コースが輝いていると思われるのは、やはり、今日のグローバル化した世界へ羽ばたいていくうと集まつた学生諸君の熱意が語学研修や授業での積極的な学習や授業以外で自らを豊かにしようと勤める姿勢にあるのではないでしょうか。

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

カウンターカルチャーというものを存じでしようか？ 既存の文化に対抗する文化であることからそう呼ばれるのですが、僕が学生だった頃にはその風潮がまだ残っていました。映画館・美術館・ジャズ喫茶など大学の外もアメリカの文化に触れることができる機会が溢れています。僕はそういうアメリカの文化に興味を持ったのですが、皆さんにもぜひ既存の考え方に対することなく自分の興味を見つけてみてほしいですね。

英語学の論文を読んでいくことでさまざまな知識を得ることができます。論文は英語で書かれているので和訳は少し骨が折れます。が、読み進める度に知らないことを学べるというのは、とても充実感があり楽しいです。英語を読む力も養えるので、身になるものが多い授業だと思いま

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ語によるコミュニケーションの面白さや異文化に触れる楽しさを実感すると同時に、海外の友人が増えたことで、世界が一気に広がりました。他学部の友人と語学の勉強で競い合つて切磋琢磨したことも印象深い思い出です。

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ



言語文化学科 ドイツ語フランス語圏言語文化コース 言語文化学専攻 ドイツ語圏言語文化領域 ドイツ語フランス語圏言語文化学専修



この領域はどんな領域？

EUで中心的な役割を担うドイツは、美しい自然と豊かな文化や芸術を持つことで、世界が一気に広がりました。他学部の友人と語学の勉強で競い合つて切磋琢磨したことも印象深い思い出です。

白さや異文化に触れる楽しさを実感すると同時に、海外の友人が増えたことで、世界が一気に広がりました。他学部の友人と語学の勉強で競い合つて切磋琢磨したことも印象深い思い出です。

前期博士課程1回生
加藤正隆さん

ご自身の研究のおもしろいところは？

学部生の頃からずつと、20世紀を代表するドイツの作家、トーマス・マリエンを研究のテーマにしています。現在はマンの思想変遷について研究していますが、彼の作品は今でも好んで読んでいます。マンの文章は息が長い、完成度の高いものです。ある日本作家がマンの文章を単語単位で区切って並び替える研究を行なったところ、結局は彼の書いた文章の構成が一番よかつたというエピソードがあります。

語圏の伝統的文化や芸術を学ぶ人も、現代ドイツ語圏に関心を持つ人も、その関心領域に応じた柔軟な指導を行ないます。ネイティブの先生による実践的なドイツ語会話の授業もあり、短期・長期の留学のサポートも行なっています。

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ



言語文化学科 ドイツ語フランス語圏言語文化コース 言語文化学専攻 ドイツ語圏言語文化領域 ドイツ語フランス語圏言語文化学専修



この領域はどんな領域？

EUで中心的な役割を担うドイツは、美しい自然と豊かな文化や芸術を持つことで、世界が一気に広がりました。他学部の友人と語学の勉強で競い合つて切磋琢磨したことも印象深い思い出です。

白さや異文化に触れる楽しさを実感すると同時に、海外の友人が増えたことで、世界が一気に広がりました。他学部の友人と語学の勉強で競い合つて切磋琢磨したことも印象深い思い出です。

前期博士課程1回生
加藤正隆さん

ご自身の研究のおもしろいところは？

学部生の頃からずつと、20世紀を代表するドイツの作家、トーマス・マリエンを研究のテーマにしています。現在はマンの思想変遷について研究していますが、彼の作品は今でも好んで読んでいます。マンの文章は息が長い、完成度の高いものです。ある日本作家がマンの文章を単語単位で区切って並び替える研究を行なったところ、結局は彼の書いた文章の構成が一番よかつたというエピソードがあります。

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I

この領域の魅力とは？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？

大学時代は独文に所属していました。人数は少なかったのですが、魅力的な先輩が多く、居心地が良かつたですね。1回生の時、苦心の末に書き上げたレポートが担当の先生に褒められて自信がつき、大学院進学を意識し始めました。最も強い影響を受けたのは、短期語学留学です。ドイツ

ドイツ語圏言語文化講師
長谷川健一先生

この領域の魅力とは？

学生の幅広い関心に柔軟に対応しつつ、ドイツ語の読解力と会話力の養成に努め、丁寧な論文指導を行ないます。アットホームな雰囲気が特徴で、留学も積極的に支援します。



ドイツ語圏言語文化領域3回生
青儀祥子さん

ドイツ語文化基礎演習I



言語文化学科 / 言語文化学専攻 言語応用コース 言語応用学専修

この「コースはどんなコース?」
言語応用コースでは言語が人の思考に影響を与える可能性について考えたり、日本語と外国語を比較研究したりしています。言語学の専門家である4人のスタッフの中には英語や日本語はもちろん、中国語・朝鮮語・さらには満州語・女真語といったアルタイ諸語を研究対象とする教員もあり、彼らの下で言語全般、幅広く言語の諸問題をあつかうことができます。言語コミュニケーションに関することなら、インターネット、漫画、小説、なんでも研究対象となります。

この「コースはどんなコース?」
言語応用コースでは言語が人の思考に影響を与える可能性について考えたり、日本語と外国語を比較研究したりしています。言語学の専門家である4人のスタッフの中には英語や日本語はもちろん、中国語・朝鮮語・さらには満州語・女真語といったアルタイ諸語を研究対象とする教員もあり、彼らの下で言語全般、幅広く言語の諸問題をあつかうことができます。言語コミュニケーションに関することなら、インター

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 学士論文 | 修士論文 | 博士論文 |
| ▶ニュース番組におけるインタビューはなぜ分かりやすいか | ▶動詞の語彙的アスペクト—日本語と中國語の対照研究から— | ▶英語における時の解釈理論一文と談話の観点から— |
| ▶外国人日本語学習者がテレビドラマから学べる日本語についての考察 | ▶漢字圏の日本語学習者にみられる外来語習得の問題点とその分析 | ▶生きたことばを習得するための英語教育—母語獲得と脳科学の研究を踏まえて— |

この「専修はどんな専修?」
岸本尚士さん 前期博士課程1回生
ご自身の研究のおもしろいところは?
私は何かを伝えるために言語を用いますが、これは日常的に行われおり意識され辛いものです。その中には、例えば、架空の読み手を想定することができます。他にも私は意識していないだけで複雑な処理を行なっています。そうした無意識の部分を意識して、明らかにしていくことが私は興味深いと感じています。

白田由樹先生
フランス語圏言語文化学講師

この領域の魅力とは?

ここは学生も教員もマイペースな人が多いですね。一見ぱらぱらな印象もあるけど、演習や教室行事の「やるべきとき」には協力しあい、自由で活気ある場をつくり出しています。

先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか?

元々美術大学に行きたいと思っていました私は、美術批評もやっていたボーデールという詩人に興味を持ち彼をテーマに卒論を書きました。就職してお金を貯めてフランスに留学したとき、卒論でお世話をなった先生と再会して誘つていただいたのが大学院進学のきっかけです。院に進学してからあつかったのはサラ・ベラールです。ボーデールの女性蔑視の見方に学部生時代には目をつけっていましたが、女性のイメージについて考えたくて取り上げたわけです。色んな変転もありましたが今では学生に教えつつ自分も勉強できて恵まれてるなと思っています。

エチュード・フランス
フランス語圏言語文化コース

この授業は、フランス語を使用している国々を幅広く学ぶもので、教授からの学びはもちろん、学生側がただ座って講義を聞くだけではなく、主体となって担当する国を選び発表を通して学びを得ていくものです。

各国がもつ歴史的な背景はもちろん、現在抱える問題にも向き合い、グループワークする機会が設けられ、幅広く濃いものが得られる授業だと思います。

馬場佐奈さん

言語文化学科 ドイツ語フランス語圏言語文化コース
言語文化学専攻 フランス語圏言語文化領域
ドイツ語フランス語圏言語文化専修

この領域はどんな領域?

「フランス語圏のことならなんでも」あつかう本領域は、幅広い事象を対象としています。フランス語圏は歴史や建築の文化面など、幅広く—もちろん、フランス語の力をのばし、あつかわれるジャンルも文学・言語学・美術・音楽・社会問題・歴史などを扱っています。フランス語圏はアメリカやアメリカ大陸にも存在しま

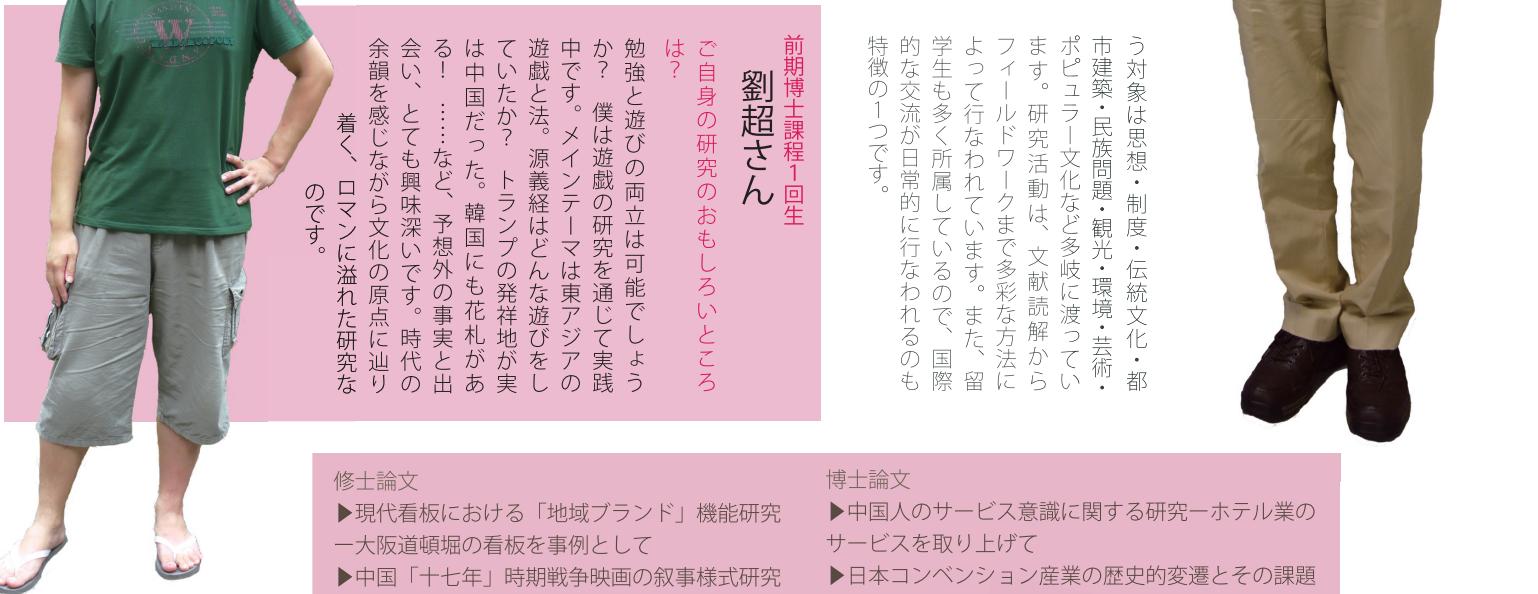
すし、また、毎年、文学部の提携先であるリヨン第3大学とセルジー・ポンティーズ大学に長期留学する学生がいますし、相手の大学からやってきた留学生との交流も盛んです。

前期博士課程2回生
中村治郎さん

ご自身の研究のおもしろいところは?

世界で14番目に、多様な性と家族のあり方を認める一步を踏み出したフランスの同性婚について、一見、同性愛者の権利を認め、公正中立な態度をとりながらも、じつは、多様性の理念に反して、ある特定の同性愛者像をつくりだすメディアのことばのストラテジーを解き明かすというスリリングさがおもしろい研究をしています。

例えばドイツ語フランス語圏言語文化コースでは、それぞれ sommer fest や巴里祭を企画し、学生も教員も留学生も皆で楽しんでいます。(江刺家) 16



アジア都市文化学専攻

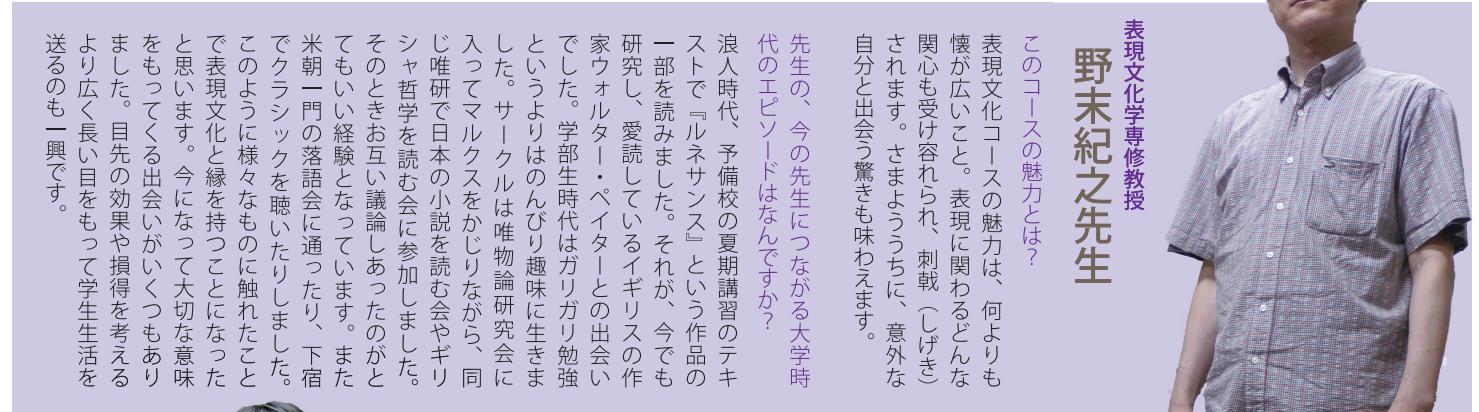
子供の頃から海外に憧れがあり、実際に行ってみたいと思いました。高校の時に『タイの僧院にて』という文化人類学の本を読み、大学ではその著者の先生の下で勉強を始めました。フィールドは先生や先輩たちと違うところがいいと思いマーレーシアを選びました。フィールドワークでは、人間皆同じだと感じるときと逆に文化の大きな壁を感じるときとが一瞬一瞬で入れ替わる不思議な感覚に惹かれました。少し大きさですが、その感覚こそが「人間を見る」ことのおもしろさだと思います。

多和田裕司先生 この専攻の魅力とは?

A full-length photograph of a middle-aged man with dark hair and glasses. He is wearing a white polo shirt with dark blue horizontal stripes, light-colored trousers, and dark shoes. He has his hands clasped in front of him and is standing against a pink background.



19 Q. 浪人生ははじめる?



表現文化専修教授
野末紀之先生
このコースの魅力とは?
表現文化コースの魅力は、何よりも懐が広いこと。表現に関わるどんな関心も受けられ、刺戟（しげき）されます。さもありうちに、意外な自分と出会う驚きも味わえます。
先生の、今の先生につながる大学時代のエピソードはなんですか？
浪人時代、予備校の夏期講習のテキストで『ルネサンス』という作品の一部を読みました。それが、今でも研究し、愛読しているイギリスの作家ウォルター・ペイターとの出会いでした。学部生時代はガリガリ勉強というよりはのんびり趣味に生きました。サークルは唯物論研究会に入つてマルクスをかじりながら、同じ唯研で日本の小説を読む会やギリシャ哲学を読む会に参加しました。そのときお互い議論しあつたのがとてもいい経験となつています。また米朝一門の落語会に通つたり、下宿でクラシックを聞いたりしました。このように様々なものに触れたことで表現文化と縁を持つことになつたと思います。今になって大切な意味をもつてくる出会いがいくつもありました。祖先の効果や損得を考えるよりも、より広く長い目をもつて学生生活を送るもの一興です。

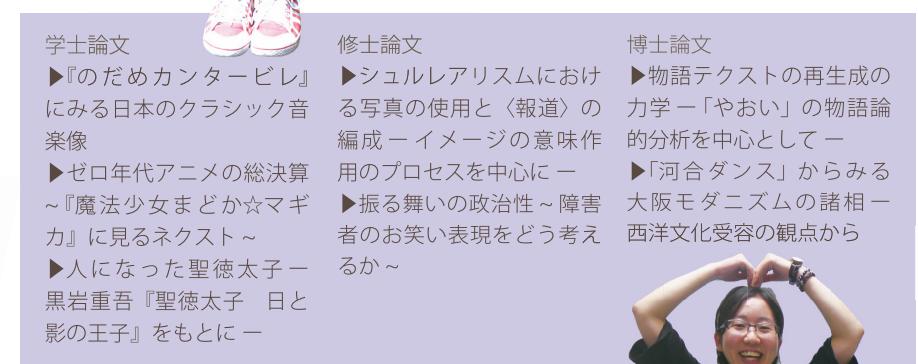


言語文化学科 / 言語文化学専攻

表現文化コース

表現文化学専修

現代社会の様々な文化現象を「表現」という切り口から考察・研究します。現代の表現だけでなく、それらを形成してきた歴史、表現が生み出され、受け入れられる社会の構造と表現との関係、表現を伝達するメディアとの関係にも焦点を当てます。さらに、アーティストや地域と結びついたいろいろなイベントの現場で実際の文化活動に携わる経験を積む、アーツマネジメントの授業も行なっています。



前略博士課程2回生

小縣さくら子さん

ご自身の研究のおもしろいところ
は？

私は、チャールズ・チャップリンの
映画作品に登場する「チャーリー」
というキャラクターと言葉との関係
性を分析しています。音声を伴わな
いサイレント映画の中で生まれた
キャラクターがどのように言葉をあ
つかうのかを研究することで、サイ
レント映画及び音声の付随したトー
キーと言葉との関わりを解明しよう
としています。



下宿生をはじめ、自転車ユーザーは多いですね。大学近くで安く売ってるみたい。中にはキックボード派の人も!?（武蔵）